



毎月20日は ペットフードの日

ペットも“成人”成長期に必要なフード

成犬・成猫のフード

ワンちゃん・猫ちゃんも、成長期の後、生後約10カ月頃より成犬・成猫に成長していきます。成犬は、小型犬では、生後約10カ月・中型犬では、約1年、大型犬では、約1年半、超大型犬では、2年、猫は、約1年で成猫となります。この1歳～6歳までは成犬・成猫用フードを与えます。1日に必要な食事を2回程度に分け、生活リズムを整えるため、なるべく同じ時間帯に与えます。猫は、自由採食にすることも可能です。

主食として好ましい総合栄養食

総合栄養食とは、ペットの毎日の主食として作られたフードのことです。犬や猫が必要としている栄養素をすべて含んだフードで、新鮮な水と一緒に与えるだけで健康を維持することができるように、栄養バランスが理想的に調整されています。

「総合栄養食」と表示のあるフードは、ペットフード公正取引協議会の規約で決められています。主食タイプの「総合栄養食」の他に、ごほうびのおやつやスナックの「間食」、特定の栄養食やエネルギーの補給等の目的で与えられる「その他の栄養食」の3つの種類があります。

総合栄養食

おやつ

間食

スナック

その他の栄養食

エネルギーの補給など



一般社団法人
ペットフード協会

ペットフード/ペットマナー検定公式テキストより